

## ●はじめに



天理市では、平成10年4月に、市民の社会参加の活動、交流の拠点となる「天理市女性センター」を開設いたしました。（平成14年4月に「天理市男女共同参画プラザ（愛称 かがやきプラザ）」に改称）

平成11年3月には、「人権尊重」と「男女共同参画社会の実現」の二本の柱を基本理念とした「てんり女性プラン～天理市男女共同参画社会づくり計画～」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた施策の推進に努めてまいりました。

以来7年が経過し、本市でも徐々に男女共同参画の進展がうかがえるようになりました。かがやきプラザにおいても、学び・交流・情報発信などの事業をとおして啓発に取り組んでおり、着実に成果を積み重ねているところです。しかしながら、平成16年9月に実施しました市民意識調査によりますと、男女共同参画に対する受け止め方や考え方は、男女間や世代間で違いが見られ、固定的な性別役割分担意識も、依然として根強く残っているように思われます。

この度、「てんり女性プラン」の理念を継承しつつ、社会情勢や地域の実情に対応した男女共同参画のまちづくりを進めるために、「かがやきプラン21～天理市男女共同参画社会づくり計画～」を策定いたしました。

本計画の遂行に当たっては、行政と市民・事業者が連携、協働して進めていくことが重要となります。目標として掲げています「女と男 <sup>ひと</sup> <sup>ひと</sup> ともにつくろう 輝きのまち」をめざして、皆様の一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この計画策定に当たり、ご尽力を賜りました天理市男女共同参画行動計画策定委員会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました市民ならびに関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

平成18年3月

天理市長 南 佳 策